

糸魚川市農地渇水及び干ばつ対策のご案内

この夏の高温・少雨による農作物の渇水対策や、農地の復旧費用の一部を補助します。事業の詳細は各ページをご覧ください。

(1) 渇水対策(農地渇水対策事業補助金)

【拡充】

補助の内容	補助率	詳 細
かんがい用資機材の購入費 (ホース、ポリタンク、ポンプ等)	2/3	2・4 ページ
かんがい用資機材等の借上料 (ポンプ、ポンプ車等)		
かんがい用機材等の燃料費 (ポンプ等の運転に要するガソリン及び軽油)	1/2	
かんがい用機材の電気料 (ポンプ等)		

【制度の拡充点】

- ・対象作物に、園芸作物(野菜、穀類、果樹、花き等)が加わりました。
- ・補助対象者に、農業者で組織する団体(農家組合、用水組合等)が加わりました。
- ・補助の内容に、電気料が加わりました。

(2) 干ばつ対策(干ばつ災害復旧事業補助金)

【新設】

補助の内容	補助率	詳 細
干ばつにより亀裂の被害を受けた 農地の復旧工事費	85%	3 ページ

【申請・問合せ先】

糸魚川市農林水産課農業経営支援センター
能生事務所 施設係
青海事務所 振興係

電話:552-1511(代表)
電話:566-3111(代表)
電話:562-2260(代表)

農地渇水対策事業補助金

この夏の高温・少雨による農産物の渇水対策に要する費用の一部を補助します。

対象作物	補助対象	補助率
かん水を要する 水稲及び 園芸作物	かんがい用資機材の購入費 (ホース、ポリタンク、ポンプ等)	2/3
	かんがい用資機材等の借上料 (ポンプ、ポンプ車等)	2/3
	かんがい用機材等の燃料費 (ポンプ等の運転に要するガソリン及び軽油)	1/2 【補助対象額の算出方法】 市契約燃料単価×稼働時間×機材の平均燃費
	かんがい用機材の電気料 (ポンプ等)	1/2 【補助対象額の算出方法】 前年同月から増額した電気料金(基本料金を除く)

※ポンプ車等とは、ポンプ車、散水車及びミキサー車の主に水の運搬を行う車両をいいます。

※補助金の額に 100 円未満の端数が生じた場合は切り捨てます。

【補助対象者】 ・個人農業者
・農業法人
・農業者で組織する団体(農家組合、用水組合等)
※ただし、中山間地域等直接支払制度の集落協定、多面的機能支払制度の活動組織は除きます。

【補助対象期間】 7 月 18 日(金)から 9 月 26 日(金)まで

【申請の流れ】 ①資機材等を購入(借上げ)します。
②購入(借上げ)した資機材等を使用し、渇水対策を実施します。
③下記の窓口へ申請してください。
※詳しい手続きはお問い合わせください。

【必要書類】 4 ページの一覧表をご覧ください。

【申請期限】 10 月 31 日(金)
申請書類は、市のホームページからもダウンロードできます。

かんがい用資機材及びその燃料の購入等には、合意形成のうえ、「多面的機能支払交付金」及び「中山間地域等直接支払交付金」を活用することができます。耕作者の個人負担が軽減されますので、活用をご検討ください(ご不明な点はお問い合わせください。)

干ばつ災害復旧事業補助金

この夏の干ばつにより、亀裂の被害を受けた農地の復旧工事費を補助します。

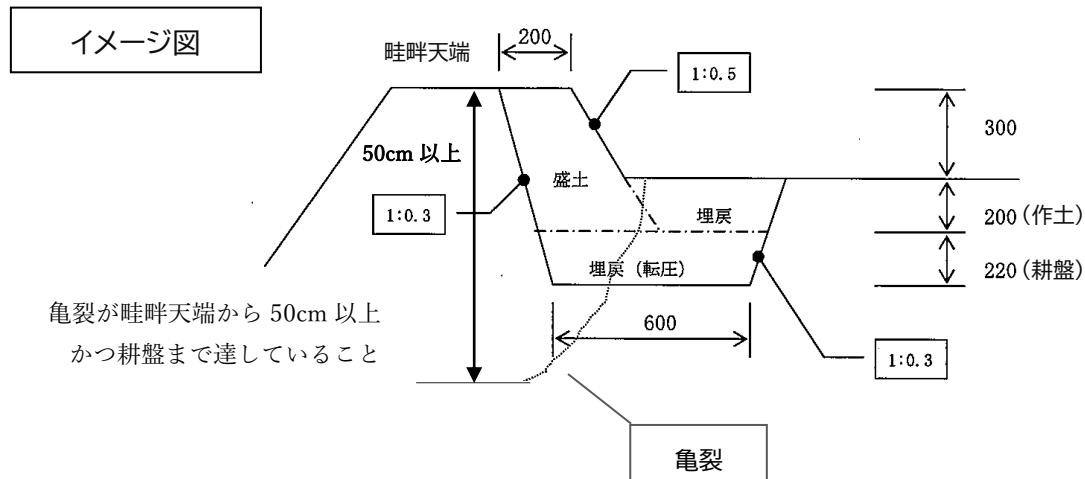
【補助率】 85%

(計算例) 工事費が 235,000円の場合
 $235,000\text{円} \times 85\% = 199,000\text{円}$ (千円未満切捨て)

【補助対象者】 農地の所有者又は耕作者

【補助要件】 ・亀裂の深さが畦畔天端から 50 cm 以上で、耕盤まで到達している。
 ・工事費が 15 万円以上

【申請の流れ】 ①お早めに下記の申請先にご相談ください。
 (降雨によりひび割れが閉塞する恐れがあるため)
 ②被害状況の確認を行います(立会いをお願いします。)
 ③申請書をご提出ください。
 ④交付決定通知書が届いたら、工事を発注してください。
 ※詳しい申請方法や必要書類は、現地立会いや通知の際にご案内します。



【工事実施期限】 12 月 26 日(金)

【申請期限】 令和 8 年 1 月 25 日(日)
 申請書類は、市のホームページからもダウンロードできます。

【申請・問合せ先】 糸魚川市農林水産課農業経営支援センター 電話:552-1511(代表)
 能生事務所 施設係 電話:566-3111(代表)
 青海事務所 振興係 電話:562-2260(代表)

農地渇水対策事業補助金 必要書類一覧表

書類	購入	借上げ	燃料費	電気料
申請書	○			
経費の支払が確認できる書類(領収証等)	○			
資機材の写真及び資機材を使用している写真 ※接続部品を合わせて購入(借上げ)した場合、接続 部品の写真も必要です。	○			
請求書のコピー		○		
機材の型式が分かる資料(カタログ等)			○	
機材の使用状況が分かる資料(作業日報等)			○	
電気料金の使用状況及び前年同月の使用実績が 分かる資料(料金のお知らせ等)				○